

令和5年度 第3回柿崎区地域協議会次第

日時：令和5年6月19日（月） 午後6時～

場所：柿崎コミュニティプラザ 305～307 会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 会議録署名委員の指名

4 報告事項

- (1) (仮称)かきざき空き家利活用推進協議会設立準備説明会及び第1回設立準備委員会の開催結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料 1

5 その他

- (1) 第2回明日へつなぐ事業検討委員会の開催について
日 時：令和5年6月19日（月）地域協議会本会議終了後
会 場：柿崎コミュニティプラザ 3階 305～306 会議室
- (2) 第4回柿崎区地域協議会の開催について
日 時：令和5年7月18日（火）午後6時～
会 場：柿崎コミュニティプラザ 3階 305～307 会議室
- (3) 第3回柿崎区地域協議会だより編集委員会の開催について
日 時：令和5年7月18日（火）地域協議会本会議終了後
会 場：柿崎コミュニティプラザ 3階 305～307 会議室

6 閉 会

柿崎空き家活かそうプロジェクト報告

日時	令和5年5月30日(月) 18:00~19:10	出席者	蓑輪委員長、吉井会長、片桐宏樹委員、 片桐充委員、小出委員、中村委員
場所	柿崎コミュニティプラザ 3階 305・306 会議室		
記録者	事務局	欠席者	—
標 題	(仮称)かきざき空き家利活用推進協議会設立準備説明会の開催結果		
<p>(仮称)かきざき空き家利活用推進協議会設立に向けて、関係する6団体の代表者に柿崎区地域協議会のこれまでの取組、経過、考えを説明し、意見交換を行った。</p>			
<h3>1 意見交換の結果</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・各団体代表者は協議会設立準備委員会設置に賛同 ・準備委員会の構成員は各団体1名ずつと、柿崎空き家活かそうプロジェクト委員6名の合計12名 ・準備委員会は8月の設立総会開催に向けて、事業内容や事業費、事務所の場所、職員体制、会則等を協議する。 ・現段階では協議会の具体的な内容が決まっておらず、団体が協議会設立の可否に回答できないことから、今後、準備委員会が事業内容等を検討し、その検討結果により各団体が協議会参加の意思決定を行う。 ・第1回設立準備委員会の開催 日時：6月16日(金)午後6時～ 会場：柿崎コミュニティプラザ 3階 305・306 会議室 ※協議会設立に対する各団体役員等の意見を持ち寄る。 			
<h3>2 主な質問</h3> <p>①空き家情報のニーズはどのくらいあるのか。 → 把握していない。</p> <p>②予算規模はどのくらいか。 → 事務所の場所や人件費で大きく変動する。設立準備委員会で詳細を検討したい。財源的なこともあるので、事務局長費用として200万円前後しか払えない。いえかつ糸魚川と同様に会員の年会費のほか、紹介料、売買・賃貸の仲介手数料の一定割合、リフォームの工事請負費の一定割合を協議会に入れていただき財源としたい。</p> <p>③この事業が地域独自の予算事業に該当するかを担当課へ打診しているか。 → 事務局から担当者へ伝え、一応の感触は得ている。</p> <p>④地域独自の予算事業は毎年申請が可能かどうか。</p> <p>⑤事務所の場所の考えはあるか。 → 設立準備委員会で詳細を検討したい。</p> <p>⑥いえかつ糸魚川の事務局長 伊井さんに代わるような人を検討したか。 → 設立準備委員会で検討していくこととなるが、まずは公募したいと考えている。</p>			

⑦法人化を目指すのか。

→ 事業を実施する中で、必要とあれば法人へ移行することになる。協議会設立にあたって、いきなり法人化は難しい。

3 主な意見

①専任の事務局長に事業を采配してもらわないといけないので、人件費及び職員の確保の検討が必要だ。

②移住者、買い手が多ければ資金面をカバーできるが、空き家の提供者ばかりだと協議会の運営に支障を来す恐れがあり懸念材料だ。

③市の予算だけではなくて県も含めて考える。

④人を増やすことが最終目的なので、このプロジェクトだけが一人歩きすることなく、子どもたちが戻ってくるような教育、環境も必要だ。

⑤どこをターゲットにしていくかによって、PRの仕方、広告の仕方も変わってくる。

⑥どういうふうに空き家を活用していくかという戦略的なものがないと、情報発信してもニーズが集まってくることは難しい。

⑦警察署の脇に空き地があり、高速の近くなので関東圏ともつながりを持てる。そういった場所に事務所を置き、総合的、複合的に考えていく。

⑧柿崎区に移住してきた方とか、空き家をすでに利活用されている方とかが、どういう目線で柿崎へ来られたのかを聞いてみたい。さらに、若い方の意見も聞きたい。

→ 空き家活かそうプロジェクトでも移住者の聴き取り調査を行っている。

⑨団体として、どれくらいバックアップできるか、仕事ができるかという不安材料はある。

⑩いきなり協議会設立に賛成か、反対かと聞かれても、重要な問題なので一度持ち帰って組織と相談をしないと返事ができない。

以 上